

第34回

あさぶ夏まつり
「初」もいっぱい!

「第34回あさぶ夏まつり」は8月1日、麻生緑地公園で開催。前日から当日朝にかけて雨が降りましたが、本番は祭り日和となりました。

開会セレモニーでは妹尾義夫麻生連合町内会会長が「趣向を凝らした出店も楽しんで」とあいさつ。佐藤伸二北区長も北区のキャラクター「ぼっぴい」と共に登壇しました。あさぶ太鼓の演奏に続き、麻生児童会館と



和光小ミニ児童会館がステージ発表。広場では、玉入れなど各種ゲームが行われました。息ぴったりで「1、2、3!」



片手撃ちのすぐ腕スナイパー!?
粋な甚平姿で好投、ストラックアウト
0缶と生ビールを完売しました。同じく商店街の初企画「ヒーローをさがせ」は、子どもたちがヒーローバッジをつけた役員を探してシールをもらうゲーム。



「あさぶハート」の各クリニックやフィットネスの医師・専門家が、隔月で医療や運動をわかりやすく解説する「心臓病教室」。7月22日に地区会館で行われた第18回は、福島新理事長による「最近話題の腎臓病について」と、理学療法士「姿勢と呼吸の関係」の2講演、健康運動指導士の呼吸体操が行われました。福島理事長は、血液のポンプ役の心臓とフィルター役の腎臓は密接な関係「心腎連関」であり、一方が悪くなるともう一方もダメージを受けること、腎臓病の初期は自覚症状がゼロであり、健康診断の数値に注意することなどを話しました。

映画館で
ポップコーン
「ちいかわ」を鑑賞



上映直前、みんなワクワク! 定員の倍以上の申し込みがあり、抽選で小学生32人が参加。地下鉄南北線から東西線に乗り換えて、サッポロファクトリー内のローソン・ユナイテッドシネマ札幌に到着しました。ポップコーンとド

「スコーン&マフィン カフェKONERI」(北34西4)では夏休み中の10日間、子どもたちが店頭立つ「子ども店長」を企画。10組の店長が接客や店内業務を体験しました。初日の7月26日には、和光小6年の双子姉妹が「就任」。来店客を「いらっしゃいませ」と迎え、注文の品

を袋に入れて手渡したり、カフェの利用客にドリンクを出すなど、2人で手分けして店長業務をこなしました。大役を終えた2人は、接客がいちばん楽しかったようで、「ありがとうと言われてうれしかった」と笑顔。思い出に残る一日となったようです。

学田西町内会(入谷敏会長)は7月26日、さざんか公園で47人が参加して「夏の一斉清掃」を実施しました。はじめに公園内の防災資機材保管庫から機材を搬出して、各用具を展示し写真左上。原井光洋防犯防災部長

の取り扱い説明によって、緊急時の手順や対応、質疑応答など、楽しく研修できました。7月27・31日には、麻生あかしや公園でラジオ体操を実施し写真II。今年もお隣のパスツール町内会(麻の実会)の方々と、のべ185人の参加がありました。最終日にはお土産を配り、子どもたちと「また来年!」と約束して別れました。(文・入谷敏会長、写真・木村真由美総務副部長)

一斉清掃とラジオ体操
〈学田西〉



「あさぶハート・心リハクリニック」は、外来心臓リハビリに特化した分院。本院/あさぶハート・内科クリニック 住所:〒001-0040 札幌市北区北40条西4丁目1番1号 ASABU LAND 1階 TEL:011-374-7667 院長 福島 新 副院長 福島 拓

第19回 心臓病教室 9/30(水) 時間 13:00~14:00 会場 麻生地区会館 2階集会室 ① その口内炎、本当に口内炎? ② お口から始める健康づくり ③ 実技セミナー

麻生地区福祉のまち推進センターよりお知らせ

新規「福祉除雪協力員の募集」

福祉除雪協力員は、自力で除雪が困難な高齢の方や障がいのある方などに、道路に面した出入り口部分(間口)と玄関先までの通路部分(敷地内)の雪を12月1日~3月20日の期間、除雪します。シーズン終了後、1世帯23,000円を活動費としてお支払いします。申込は随時受け付けています。

問い合わせ・申込 001-8612 札幌市北区北24条西6丁目北役所1階 社会福祉法人 札幌市北区社会福祉協議会 電話 757-2482